

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2072900349		
法人名	社会福祉法人 幸充		
事業所名	グループホームくらし		
所在地	長野県北安曇郡松川村字南神戸4360番地17		
自己評価作成日	令和 3年 11月 27日	評価結果市町村受理日	令和 4年 1月 28日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&IjigvosyoCd=2072900349-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 3年 12月 10日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

当ホームは、ご利用者のできる力を見極め、お一人お一人が役割を持ち、家族の一員としてとして、その方らしく生活を送って頂けるよう支援することに力を入れています。認知症を持たれた方でも、ご家族が思われるよりもできることが増え、極自然に役割をこなされ、極自然に互いを理解し助け合う「家族」という形をご利用者自身が作られています。私達職員は過剰な介助はせず、個々のできそうなことを「していること」になるよう、ほんの少しお手伝いさせて頂いています。また、楽しみを持って頂けるよう、ご利用者の希望に沿い、定期的に外出、外食も行っています。敷地内の畑では、ご利用者と共に季節の野菜を育て食卓に彩りを添えています。受診においては基本的にご家族対応となりますが、突発的な体調不良等は併設老健の医師、看護師が随時対応し、安心して過ごしていただける環境にあります。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

安曇地域の住民から親しまれる「有明山」の勇壮な姿を望み周りを広々とした田畑に囲まれ開放感漂う環境の中に当ホームがある。利用者の平均年齢が90歳と、高齢化が進んでいるが元気な方も多く、朝食後には職員のリードの下、元気な声で「おはようございます今日も一日元気で」と全員で挨拶を交わし、「今日は何日でしょう?」の問い掛けに「今日は〇月〇日」と元気に答え一日のスタートを切り、その後、全利用者が職員の指導を受け30分間ストレッチ体操を行い体力の維持に心掛け、また、規則正しい生活に繋げている。コロナ禍の状況が長く続いているが、当ホームはグループホーム本来の生活を送ることに心掛け、コロナの感染レベルに沿い地域内での感染がないことを条件に活動を行っている。春から秋にかけての天気の良い日には週2回ほど、ホーム前の庭に出で外気浴を楽しみながら昼食を摂り、楽しいひと時を過ごしている。更に、食材の買い出しについても家族の了解を頂き、利用者が2名ずつ交代で、人出の比較的小さい午後2時位を見計らって職員と共に買い物に出掛け外の空気に触れている。更に、今年より家族をお呼びするイベントも法人の方針として許可になり、ワクチン2回接種済み条件に1家族1名限定で参加して頂いており、年末には忘年会も予定しており家族の参加申し込みも頂いている。外出についても春のお花見、秋の紅葉見物にドライブを兼ね出掛け、夕々に回転寿司に立ち寄り大好きなお寿司も楽しんでいる。コロナの感染対策を充分に取りながらグループホームとして一体感を持った活動を展開しており、職員に頼もしさを感じた。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	<input type="radio"/>	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	<input type="radio"/>	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	<input type="radio"/>	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				